

オーネストの創る家
HOUSE



フィンランドのログハウス



オーネストのログハウスはフィンランドからやってきます。壁となるログ、木製の窓やドア、天井や床も全てフィンランドにある自社工場で製作され日本へと輸入されています。数あるログハウスメーカーの中でも高い品質と技術力は魅力のひとつです。



北欧スタイルの家



シンプルで飽きのこない北欧のデザインや性能に、プラス日本の知恵を折り込んだ『人と自然に優しい暮らし』をご提案します。創業当時から変わらない直営施工で、住もう人が健康になる素敵なお家を約束致します。

今月のスタッフのつぶやき

テーマ「好きなご飯のお供は？」



いくらの醤油漬けです。
普段から食べられるわけではないですが、北海道の親戚が送って来てくれると食べられる最強のご飯泥棒です。

代表取締役 西井 佑介

生姜の佃煮です。毎年、新生姜をたくさん頂くのでそれで自家製ジンジャーシロップを作るので、そのシロップを作った後の生姜を醤油で煮詰めて佃煮にしています。これが適度に辛くてご飯が良く進んで美味しいです！

コーディネーター 清水 美嘉



塩鮭と卵チヂミのたらこです。春には手作りする伽羅蕗とくぎ煮、ちりめん山椒も大好きです。その他に季節関係なく食感コリコリのきくらげ佃煮も好きです。

経理/総務 西井 理恵子

株式会社オーネスト
ホンカ岡山南/スキャンDホーム岡山



honest.log



〒703-8207 岡山県岡山市中区祇園24-1
TEL:086-275-5015 FAX:086-275-7921
✉ honest@honest-log.co.jp

今月も最後までお読み頂きありがとうございます。ご意見ご感想などお気軽にお寄せ下さい。
また配信停止をご希望の方はHP問い合わせフォームより、停止依頼の有無をご連絡下さい。

HONEST times

シンプルに生きる ナチュラルに育つ

Vol.217



「新1年生」

株式会社オーネストの西井 佑介です。いつもオーネストタイムスをご愛読いただきまして、ありがとうございます。

この春から息子が小学生となりました。私も通っていた小学校に入学したので、久しぶりに母校を訪れたのですが、ビックリなことに私が通っていた頃よりも校舎は増築され遙かに大きくなっていました。ひと学年6クラスもあるそうで、この少子化の時代の逆境を行っているんだなと驚きです。そして小学校の6年間で、その内の何人の子と遊び、友達になるのだろうか？と考えると親である私までワクワクしてきました。こちらをご愛読いただいている方の中にも新生活がスタートした、という方がいらっしゃるかもしれません。皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。



代表取締役
西井 佑介

HONEST NEWS

◆ホンカフリープランご契約！



この度、山口県にてホンカログフリープランをご建築頂くN様とご契約となりました！N様のこだわりがたくさん詰まった素敵なお宅です。N様これからよろしくお願ひいたします！

◆新デザインブック完成！



4月7日よりホンカのデザインブックが新しく生まれ変わりました！今までのモデルプランに加えアレンジプランも掲載されています。ご希望の方はお気軽にお問合せ下さい！

◆モデルハウス5/3 OPEN

昨年の移転工事以来、長らく休業中となっていたモデルハウスですが、この度無事に移転が完了しました。移転は完了しましたが、今後は前日までの完全予約制での対応となります。ご予約は弊社HPまたはお電話にてお願いいたします。またGWにはお披露目イベントも行いますのでそちらにもぜひお越し下さい。



番外編

塩そば「かみや」オープン！



2023年に吉備中央町にてスキャンDホームをご建築いただいたK様がこの度ご自宅の1階にてラーメン屋さんをオープンされました！

2階はこれまで通り住宅としてご使用いただき1階部分を店舗として改装いたしました！外観は北欧らしい住宅ですが、店内に入ると木をふんだんに使った和モダンな雰囲気となっています。看板メニューの塩そばは、あっさりとしつつもコクがありスープも全部飲み干してしまう程美味しいです！スキャンDホームで食べられるラーメンぜひご賞味あれ…！



DATA

店名：塩そば「かみや」
場所：岡山県吉備中央町吉川7570-172
定休日：火、土
営業時間：昼10時～14時
夜18時～20時（水金のみ）
詳細はInstagramをご覧ください！



@SHIOSOBAKAMIYA

今月の現場レポート

This month's Feature - 今月の特集 -

フィンランドの「自然享受権」

フィンランドには「自然享受権」という権利があります。どんな権利かというと土地の持ち主に関係なく、基本的に自由に森に入って良い、自然をみんなで共有して楽しむことが出来るというものです。具体的にいうと森を歩き回ったり、野生のベリーを摘んだり、湖で泳いだり、ボートを漕いだり。またこれはフィンランド人だけでなくフィンランドを訪れる観光客にも得られる権利です。ただし、私有地に入ることや木を切り倒すなど自然を傷めることは当然ですが禁じられています。これらを守ればテントを張ってキャンプをすることだって可能です。

フィンランドでは、こうして幼少期から自然を感じることで「みんなの自然を大切にしよう」という意識が芽生えるそうです。



北欧名作インテリアシリーズvol.3



建築家ポール・ヘニングセンとデンマークの老舗照明メーカー ルイスポールセン社が1958年に開発した「PH 5」。メインシェードのサイズ(直径50cm)にちなんで命名されているペンダントライトです。皆さんもどこかで一度は目にしたことがあるのではないでしょうか？

PH5はグレア(眩しさ)を全く外に出さず、大部分の光を下方に集め、同時にランプ自体も自らの光で照らす機能美を備えたペンダントライトです。絶えず白熱電球の形状やサイズを変える電球メーカーへの挑戦としてデザインのためのデザインではなく、あくまでも良質な光を生むため「機能的で美しいデザイン」として作られた銘品です。建築やランドスケープを理想的に見せ、空間の美しさを引き立てるようなデザインは、ルイスポールセン独自のフィロソフィーが宿っています。



今月の1枚

広島県 O邸

●デッキ塗装

再塗装にぴったりな季節となりました！ログ壁はまだ塗装が必要なさそうでも、デッキは年に1度は塗装をされた方が良いです◎天気が良い日にぜひデッキ塗装を！

To オーナー様